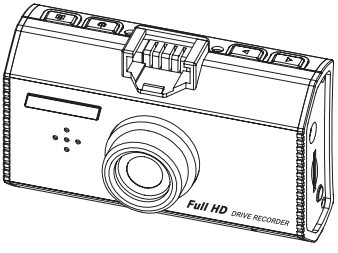
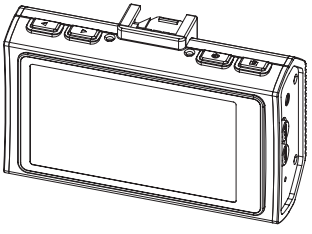
*2カメラ・ドライブレコーダー*

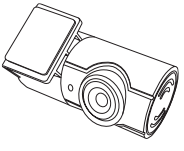
# *FC-DRW02*

# 取扱説明書

**保 証 書 付**





このたびは FC-DRW02 をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、その都度ご参照ください。

**本製品は DC12V/24V 車 ( マイナスアース ) 専用です**

# 目次


## 必ずお読みください

安全についてのお願い・ご注意 ..... 3
免責について ..... 4
個人情報の保護について ..... 4
バックアップ電源について ..... 5
microSD/SDHC カードに関するご注意 ..... 5
LED式信号機について ..... 6
パソコンで映像の再生をする場合の動作環境 ..... 6
もしも事故が起きてしまったら ..... 6

## 準備する

同梱品を確かめる ..... 7
各部の名称 ..... 8

## 設置と接続

パーキングモードについて ..... 10
カー電源コードの接続 ..... 10
車へ取り付ける ..... 12
1. フロントカメラ部の取り付け ..... 13
2. リアカメラ部の取り付け ..... 14
3. カー電源コードの接続 ..... 15
4. ボタン操作によるフロントカメラ/リアカメラ表示切り替え方法 ..... 16

## はじめにすること

1.SD カードを挿入する ..... 17
2.SD カードのフォーマット ..... 18
3. 内蔵電池を充電する ..... 20
4. 日時を確認する ..... 21
5. パーキングモードの設定 ..... 22
1. 保存領域の設定 ..... 22
2. 動体検知の設定 ..... 25
3. 駐車ブロック時間の設定 ..... 26
4. 駐車ブロック電圧の設定 ..... 27
5. 駐車ブロック温度の設定 ..... 28

## 撮る

録画を開始する ..... 29
1. 常時録画 ..... 31
2. イベント録画 (G センサーによる衝撃検知) ..... 31
3. 手動録画 ..... 32
4. 駐車録画 ..... 33
録画を停止する ( 駐車録画以外 ) ..... 34

## 見る

本体で見る ..... 35
1. 常時録画の再生 ..... 36
2. イベント録画の再生 ..... 38
3. 手動録画の再生 ..... 39
4. 駐車録画の再生 ..... 40
5. その他の機能 ..... 41
6. SD カード内のフォルダ構成 ..... 41
専用ビューアー画面で見る ..... 42

## GPS 機能を使う

速度超過警報 ..... 44
車線逸脱警報 ..... 45
車間距離警報 ..... 48
出発遅延警報 ..... 49
専用ビューアー画面で詳細な情報を見る ..... 50

## その他の機能

初期化 ( リセット ) について ..... 51
ボタン操作を無効にする ..... 51
本体ソフトウェアのアップデート ..... 52

## 各種設定

1. 録画設定メニュー ..... 53
2. 設定メニュー ..... 57

## 記録時間の目安 ..... 59

## 故障かな？と思ったら ..... 60

## 主な仕様 ..... 62

## 保証規定 / 保証書 ..... 裏表紙

# 必ずお読みください

## 安全についてのお願い・ご注意

本機を安全にご使用いただくには、正しい使い方と安全に関する注意事項をお守りいただくことが必要です。本書では、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | この表示の欄を守らないと火災・感電及びその他の危険により死亡や大けがの原因となります。 |
| ⚠注意 | 注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。 |

### ⚠警告

■運転の妨げにならない場所に取り付ける

本機は、運転の妨げにならないように、取り付けてください。また、取り付ける際に、本機が落下しないように十分ご注意ください。万が一落下した場合でも、運転の支障にならない場所をお選びください。

■エアバックの近くに取り付けしたり、配線をしないでください。万一のとき動作したエアバックで本機が飛ばされ、事故やけがの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバックが正常に動作しないことがあります。

■電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

■本機を濡らさない

水につけたり、水をかけたりしないでください。また、濡れた手で操作しないでください。感電、故障の原因になります。

■車を運転中に本機を操作しない

車を運転中に本機を操作することは交通事故の原因になります。運転中の操作は絶対に避け、安全運転を心がけてください。

■ケースは絶対にあけないでください

本機は精密部品を多数搭載しています。分解や改造を加えますと故障や感電の原因となります。

■内部に異物を入れない

内部に異物が入ると火災や感電の原因となります。

■異常があるときはすぐ使用をやめる

発熱、発煙、異臭を感じた時は、直ちに使用を中止して、電源プラグを抜いてください。そのまま使用されますと火災や感電の原因になります。お客様ご自身での修理は絶対に避けてください。

# 必ずお読みください

## ⚠注意

■衝撃や強い振動を加えない

使用している部品が壊れ故障の原因になります。

■使用温度範囲内で使用する

本機の温度保証範囲 (P.62) 以外で使用すると内部の部品に悪影響を与えたり、誤作動の原因となります。特に夏期や直射日光に当たると予想以上に高温になりますので十分ご注意ください。

■高温時の取り扱いに注意する

本機に直射日光が当たっている状態など本機がかなり高温になっているときがありますので触れる際には、十分にご注意ください。

■お手入れの際、電源プラグを抜く

お手入れの際は必ず、電源プラグを抜いてください。また、お手入れには柔らかい布またはティッシュペーパーを使用し、シンナー、ベンジン、アルコール類を使用しないでください。使用するとケースが変形するおそれがあります。

■日本国内で使用する

本機の仕様は日本国内向けとなっています。

■取り付け場所を十分に考慮する

(P.12)

## 免責について

■免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

1. 本商品に関連して直接または間接に発生した損害・被害、または結果的損害・被害
2. お客様の誤使用や不注意による本製品の障害または破損など
3. お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
4. お客様による映像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
5. 記録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

## 個人情報の保護について

■個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された映像で個人が特定できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

## バックアップ電源について

●スーパーキャパシタ
衝撃によって電源が切れた時でも、内蔵のバックアップ電源で録画中のファイルを正常に保存します。 バックアップ電源は耐久性に優れたスーパーキャパシタを採用。
●時計用バックアップ充電池
初めて使用する場合や長期間にわたり使用されなかった場合、本体内蔵の充電池を充電してください。(20 分程度 ) 充電しても日時が初期値に戻ってしまう場合は内蔵充電池の寿命です。
※保証期間終了後の内蔵充電池の交換は有料です。
※内蔵充電池の寿命は使用環境によって変化します。

## microSD カードに関するご注意

本説明書では、特にことわりがない場合、「microSD/SDHC カード」を「SD カード」と表記させていただきます。

※ SD カードは消耗品です。
SD カードは書き換え回数に上限があり、書き替えを繰り返すことで正常に保存ができなくなり、データを破損して読み込みもできなくなります。
※ SD カードは消耗品につき初期故障 ( 使用開始後 10 日間 ) のみ保証します。
※フォーマットは必ず本機で行ってください。
但し、同梱以外の SD カードでは相性による動作不良が発生する可能性があります。フォーマットできない、フォーマットが出来ても録画しない、等の症状の場合は、その SD カードは使用できません。相性による動作不良に関しては弊社は一切の責任を負いかねます。

重要！

**・SD カードは専用のファイルシステムに書き換える必要があります。**
**初めて使用される SD カードは本機でフォーマットを行ってから使用してください。(P.18　フォーマット確認画面が表示されます )**
**・本製品は専用ファイルシステムを採用しています。通常パソコンなどで使用されているファイルシステムに比べ、保存データの破損が少なく、記録と削除の繰り返しによる SD カードの断片化を格段に抑えたファイルシステムとなっているため、基本的にフォーマットを行う必要はありません ( フォーマットフリー機能 )。正常に書き込み、読み込みがで きない場合や、動作が不安定な場合に再度、本機でフォーマットを行ってください。**
**安心して、ご使用いただくために、2 ヶ月ごとにフォーマットしていただくことをお勧めします。(P.19　クイックフォーマット )**

# 必ずお読みください

※ SD カードが寿命を迎えている場合、または正常に記録されない場合の動作例
・記録が開始されない　・記録が停止する
・“SD カードが挿入されていません”と表示される
・“SD カードエラーと表示される”

フォーマットをしても異常が起こる・フォーマットできないなどの症状が出た場合は、SD カードを交換してください。
SD カードの寿命は概ね 3 ヶ月から 1 年程度です。（ドライブレコーダーのご使用状況（ご使用時間）により SD カードの寿命は変動します。この期間、また本製品の保証期間でカードの寿命を保証するものではありません）
また 1 年を経過したものはたとえ問題が無くても交換されることをお勧めします。

## LED 式信号機について

LED 式信号機は LED が高速で点滅しているため、記録映像で信号機が点滅しているように見える場合があります。

## パソコンで映像の再生をする場合の動作環境

・Windows 8.1/10（32/64bit）がインストールされたパソコン。メモリー 4GB 以上のこと。
・USB2.0 インターフェースもしくは microSD/SDHC カードリーダを備えていること。
・それぞれの OS の推奨環境以上で動画再生でも十分な能力を持っていること。

重要！

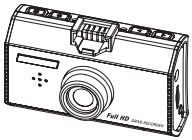
## もしも事故が起きてしまったら・・・

記録を停止しない限り、撮影を続けるため事故時の映像が上書きされてしまう場合があります。
必ず撮影を停止し、本機から SD カードを取り出してケースなどで保護して保管してください。
安心してお使いいただくために、定期的に記録されているか確認をお願いします。

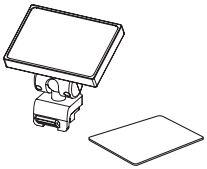
# 準備する

## 同梱品を確かめる

お買い上げいただいた製品は次の品目から構成されています。
内容をご確認ください。



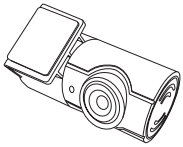
フロントカメラ (1 台)



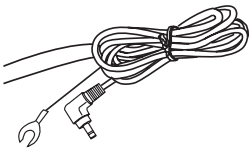
フロントカメラ用取付ステー (1 個)
※ GPS 内蔵
ステー固定用両面テープ (1 枚)

**ご注意**

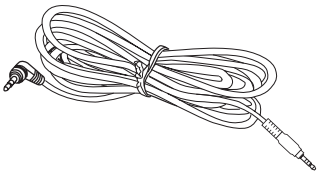
レンズ部と液晶パネルには保護フィルムを貼ってあります。



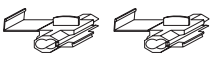
リアカメラ：両面テープ付
(1 台)



カー電源コード〈約 4m〉
(1 本)



リアカメラ接続ケーブル〈約 10 m〉
(1 本)



エレクトロタップ (2 個)

取扱説明書〈本冊子〉
保証書付 (1 冊)

32GB microSDHC カード (1 枚)

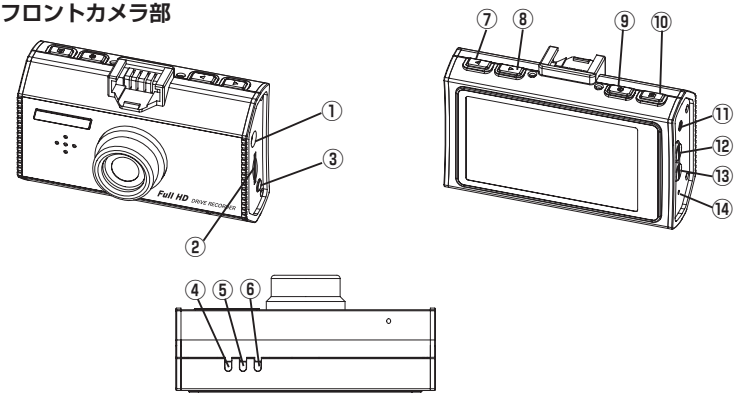
ドライブレコーダー装着ステッカー (1 枚)

※本文のイラストはイメージです。実際と異なる場合があります。

# 準備する

## 各部の名称

**■フロントカメラ部**




**① 電源端子**
電源入力は DC12/24V です。
必ず付属のカー電源コードを接続してください。

**② microSD カード挿入部**
microSD カードを挿入します。( 最大 32GB)

**③キーロックボタン**
2 秒以上の長押しでボタン操作が無効になります。

**④⑤⑥動作ランプ**
各種動作により点灯 / 点滅。

**⑦◀ DOWN ボタン**
設定時の項目 / 内容の選択。再生中の逆方向倍速設定。
録画中 / 録画停止時：押す度にフロントカメラ、サブカメラの画面切替。
6 秒以上の長押しでクイックフォーマット

**⑧▶ UP ボタン**
設定項目 / 内容の選択。再生中の順方向倍速設定。
録画中 / 録画停止時：短く押す度に液晶画面が ON/OFF します。

**⑨電源ボタン**
短押しで電源 ON、2 秒以上の長押しで電源 OFF。

**⑩記録 / 確定ボタン**
録画の停止 / 開始及び再生の開始 / 停止。
設定時の確定をします。

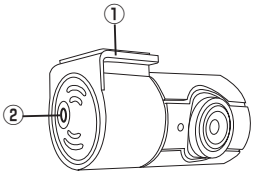
**⑪リアカメラ接続端子**
リアカメラ接続ケーブルのプラグを接続します。

**⑫ MENU ボタン**
設定画面の表示 / 手動録画。

**⑬ MODE ボタン**
録画停止中：動画 / 再生モードの切替。
録画中：音声録音の ON/OFF 切替。
再生中：フロント / サブ映像切替。

**⑭リセットホール**
本製品が正常に動作しない場合やフリーズした場合に初期化をします。
(P. 51 参照 )

**■リアカメラ部**




**① 取付ステー部 ( 両面テープ付 )**
360 度回転可能
**② ケーブル接続端子**
リアカメラ接続ケーブルのプラグを接続します。

ご注意：本製品は防水仕様ではありません。車外の取り付けはしないでください。

# 設置と接続

**お願い**

■配線・取り付け / 取り外しは専門技術者に依頼してください。取り付けと配線は専門的な技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。
■正式に取り付ける前に仮止め、仮設置をし基本動作や配線が正常にできることを確認してください。また、車の電装品が正常に動作することも確認してください。
■配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。
ただし、バックアップが必要な機器が取り付けられている場合はバッテリーのマイナス端子を外さないでください。この場合は専門店などへご相談ください。

## パーキングモードについて

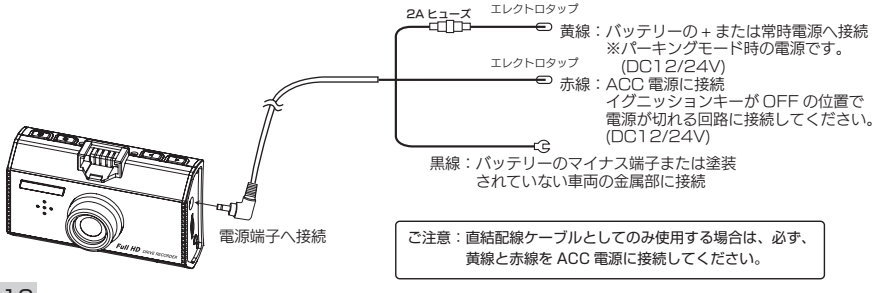
●本製品は、駐車時の衝撃 / 動体検知の録画ができます。( パーキングモード )　車のエンジンを停止すると (ACC OFF) 衝撃や動きがあった時、発生前 10 秒と発生後 20 秒の計 30 秒を録画します。
●パーキングモードを動作するには別途、設定が必要です。(P.22 パーキングモードの設定参照)
●パーキングモードの動作と再生方法は P.33、P.40 を参照してください。

## カー電源コードの接続

●本製品はカー電源コードを常時電源、ACC 電源に接続することにより、駐車時の衝撃 / 動体検知の録画ができます。( パーキングモード )
●駐車時録画の必要のない場合は常時電源線 ( 黄色 ) を ACC 電源に接続してください。

### ■接続図

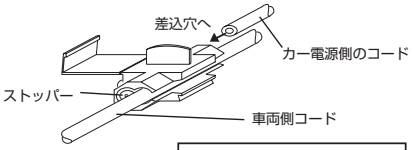
●カー電源コードのプラグは本体の電源端子に接続してください。



## ■エレクトロタップを使った接続方法

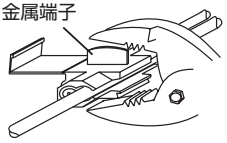
●エレクトロタップを使った接続
GND( 黒線 ) 以外は付属のエレクトロタップを使って接続してください。

1. 車両側コードをエレクトロタップ側面よりはめ込み、カー電源コード側のコードを差し込み穴からストッパーまで挿入します。



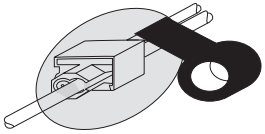

エレクトロタップの対応線材は、
断面積0.2～0.8mm²
(AWG#18～#24)です。

2. プライヤー等で金属端子を完全に押し込み、接続後にカバーを倒しロックします。




3. 最後に市販の絶縁テープを巻いて接続部を保護します。

グレーの部分全体にテープを巻いてください



# 設置と接続

## 車へ取り付ける

### 取り付け上のご注意

本製品は道路運送車両法・保安基準第 29 条の前面ガラス装着規制対象外です。

但し、設置場所はフロントウィンドウの開口部上端から下方向に 1/5 以内の場所に限ります。装着後運転の邪魔にならないか、ルームミラーの操作の妨げにならないか等十分に確認してから使用してください。リアカメラは取付場所に制限はありませんが、必ず車内に取り付けしてください。

■車を平らで安全な場所に駐車して作業をしてください。

■配線後のコードが運転の支障にならないように固定してください。

■道路運送車両法・保安基準に適合するように、フロントガラスに取り付けてください。

■取り付け位置はフロントウィンドウの開口部上端から上下方向に 1/5 以内の場所、もしくは運転席側から見てルームミラーに隠れる場所に取り付けをしてください。

■レンズ部分がワイパーでふき取れる部分になる位置にくるよう取り付けください。

■点検シールや車検標章などと重ならないようにしてください。

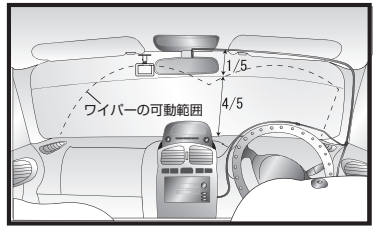
■両面テープを貼り付ける際、接着面の汚れや湿気をよく取り除いてから行ってください。特に湿度の高い日はデフロスター（曇り止め）等で湿度を下げてから行ってください。また最初にセロテープ等などで仮止めをしてから貼ることをおすすめします。

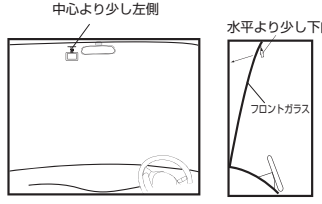
■貼り付け直後は十分な接着力が得られません。テープ本来の接着力を得るには 24 時間程度必要です。

■接着力が高いため、はがす場合には接着面を傷める可能性があります。

■あらかじめモニターで撮影範囲を確認の上、取り付けしてください。

■ルームミラーの操作の妨げにならない位置に取り付けてください。




＜トラックの場合の取り付け参考例＞

■前方がしっかりと見える場所に取り付けてください。

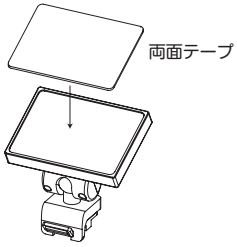
**⚠注意**

カーナビゲーション、ETC、地デジチューナーやそれらのアンテナなど電波を受信する機器から離して取り付けてください。

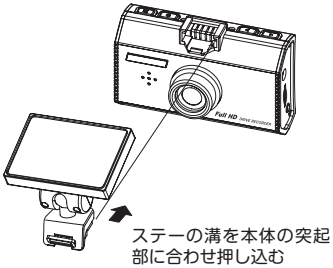
■正式に取り付ける前に仮止め、仮設置をし基本動作や配線が正常にできることを確認してください。また、車の電装品が正常に動作することも確認してください。

## 1. フロントカメラ部の取り付け

**1. 取り付けステーに付属の両面テープを貼り付ける（取り付けステーのくぼみに合わせて貼ってください）**

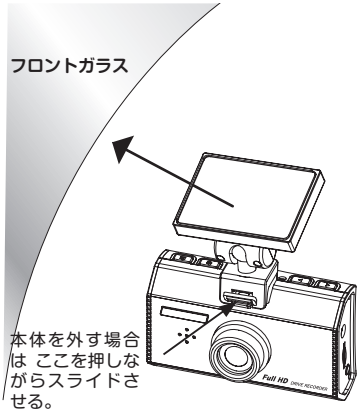



**2. 本体の取り付けステー装着部の突起部にステーの溝を合わせ“カチッ”と音がするまで押し込む**




**3. 車両の中央部から助手席側の運転に邪魔にならない場所をあらかじめ確認して、レンズを進行方向に向けてフロントガラスに貼り付ける**

“車線逸脱警報 (P.45)”“車間距離警報 (P.48)”“出発遅延警報 (P.49)”の機能を使用する場合、取付位置が車両中央から著しく離れた場所に取り付けすると、正確度が低下することがあります。



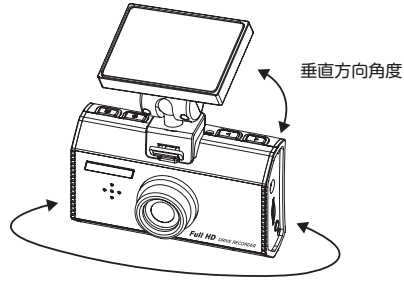

**■ご注意**

**エアバックの近くに取り付けしたり、 配線をしないでください。万一のとき動作したエアバックで本機が飛ばされ、事故やけがの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバックが正常に動作しないことがあります。**

# 設置と接続

## 4. 水平方向、垂直方向の角度を合わせる

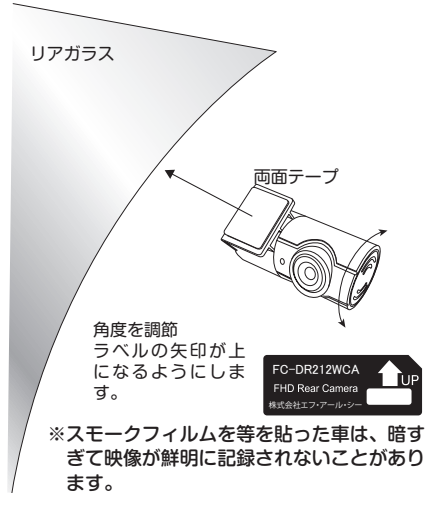
フロントカメラ取り付けイメージ




## 2. リアカメラ部の取り付け

### 1. リアカメラの取付ステー部の両面テープのはくり紙を剥がし、車内のリアガラスに貼ります。

**■ご注意**
**ラジオアンテナ付近にリアカメラの取付や配線を行うとラジオ受信感度が下がる場合があります。**

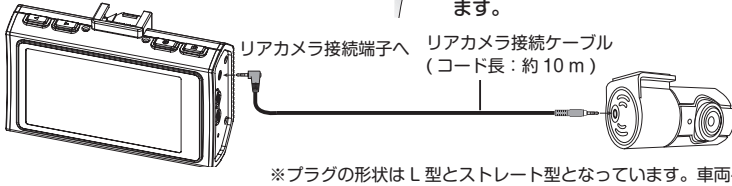



### 2. レンズ部を回して角度を調節します。

360 度回転できます。

**※スモークフィルムを等を貼った車は、暗すぎて映像が鮮明に記録されないことがあります。**

### 3. リアカメラ接続ケーブルのプラグをフロントカメラとリアカメラに接続します。




※接続コードは、運転の支障にならないように配線処理をしてください。

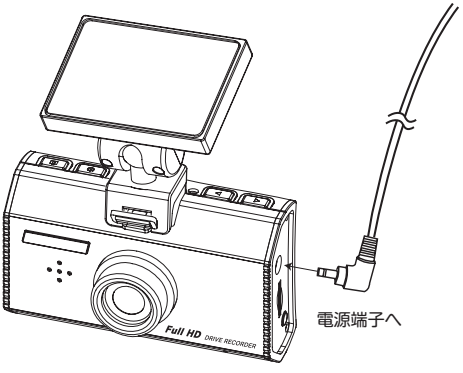
※プラグの形状はＬ型とストレート型となっています。車両への配線のし易さから、本体にＬ型プラグ、リアカメラにストレート型プラグを接続することをお勧めします。どちらに接続しても正常に動作します。

リアカメラ取り付けイメージ

※リアカメラ明るさは設定値０固定。後カメラ左右反転は鏡像固定。
※専用ビューアーをご使用いただくことにより、正像での動画再生が可能となります。

## 3. カー電源コードの接続

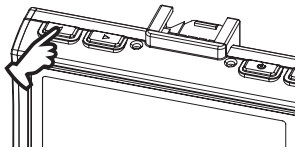
**1. カー電源コードのプラグを本体の電源端子に差し込みます。**



# 設置と接続

## 4. ボタン操作によるフロントカメラ / リアカメラ表示切り替え方法

録画中 / 録画停止時にボタン操作でフロントカメラとリアカメラの表示を切り替えることができます。“◀”ボタンを押す度に切り替わります。



2 画面 ( サブ表示 : リアカメラ )

2 画面 ( サブ表示 : フロントカメラ )

1 画面 ( リアカメラ )

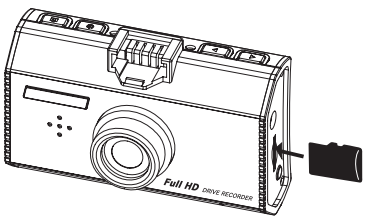
1 画面 ( フロントカメラ )

# はじめにすること

## 1.SD カードを挿入する

SD カードのラベル面をレンズ側にして本体のカード挿入部に“カチッ”と音がするまで挿入します。必ずカードの向きに注意し無理に入れないでください。また､カードを抜く場合にも同様に“カチッ”と音がするまで押してから引き抜いてください。

※ SD カードの最大容量は 32GB までです。




重要！

### ⚠注意

■ SD カードを抜く場合は本機の電源が切れていること、または録画が停止していることを確認してから行ってください。SD カード破損の原因となることがあります。

■ SD カードは消耗品です。ドライブレコーダでご使用の場合耐用年数は 3 ヶ月から 1 年です。3 ヶ月から 1 年毎に新しい microSD カードと交換することをお勧めします。

**■同梱以外の SD カードを使用する場合も必ず、最初に本機でフォーマットをしてください。また、SD カードメーカーによっては性能を発揮できない場合がありますので、あらかじめテスト撮影を行ってください。( 推奨 microSD カード：8 ～ 32GB の Class10 以上 )**

■小さなお子様のいらっしゃるご家庭では手の届かないところで保管してください。

## 2.SD カードのフォーマット

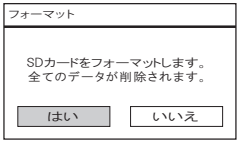
SD カードは専用のファイルシステムに書き換える必要があります。未使用の SD カードや本機以外で使用した SD カードを挿入するとフォーマットの画面が表示されますので、必ずフォーマットを行ってください。

**1. SD カードを挿入する**

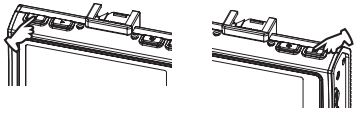
**2. カー電源コードのプラグを本体に接続する (P.15 参照 )**

**3. 車のエンジンをかける**

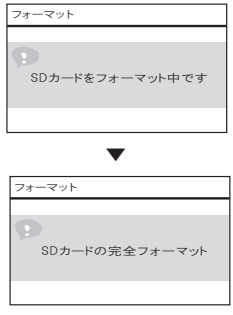
自動的に電源が入り、約 12 秒後フォーマットの画面が表示されます。




**4. ◀ ボタンで “はい” を選択し、 記録 / 確定 ボタンを押す**



「SD カードをフォーマット中です」が表示され、“ファイルをすべて削除します” とアナウンスされます。続けて「SD カードの完全フォーマット」が表示され、“ファイルをすべて削除しました” とアナウンスされ、フォーマット完了です。




**5. “スタンバイ” が表示され、しばらくすると、録画を開始します**

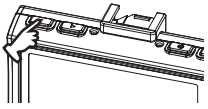
## ■フォーマットフリー機能

本製品は専用ファイルシステムを採用しています。通常パソコンなどで使用されているファイルシステムに比べ、保存データの破損が少なく、記録と削除の繰り返しによる SD カードの断片化を格段に抑えたファイルシステムとなっているため、基本的にフォーマットを行う必要はありません。正常に書き込み、読み込みができない場合や、動作が不安定な場合に再度、本機でフォーマットを行ってください。安心して、ご使用いただくために、２ヶ月ごとにフォーマットしていただくことをお勧めします。( クイックフォーマット )

## ■クイックフォーマット

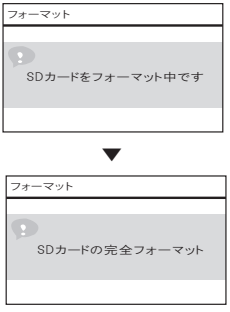
SD カードの動作が不安定な場合に、本機でフォーマットを行ってください。
クイックフォーマットを行えば、簡単にフォーマットができます。

**1. 常時録画中または録画停止中に ◀ ボタンを 6 秒以上長押しする**



●自動的に SD カードのフォーマットを開始します。

「SD カードをフォーマット中です」が表示され、“ファイルをすべて削除します”とアナウンスされます。続けて「SD カードの完全フォーマット」が表示され、“ファイルをすべて削除しました”とアナウンスされ、フォーマット完了です。




**2. “スタンバイ”が表示され、しばらくすると、録画を開始します**

# はじめにすること

## 3. 内蔵電池を充電する

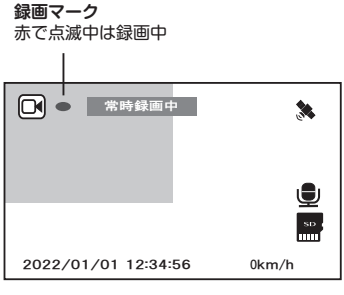
初めて使用する場合や長期間にわたり使用されなかった場合、本体を接続して 20 分程度充電してください。充電しても日時が初期値に戻ってしまう場合は内蔵充電池の寿命です。
※保証期間終了後の内蔵充電池の交換は有料です。
※内蔵充電池の寿命は使用環境によって変化します。

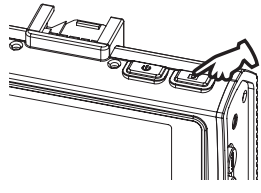
### ■車で充電する

フォーマットが完了したら、SD カードは挿入したまま充電を行ってください。

**1. 車のエンジンをかける**
自動的に電源が入り充電が行われます。 録画も自動的に始まります。

※録画中は録画マークが赤で点滅します。記録 / 確定ボタンを押すと録画が停止します。但し、約 30 秒間の無操作が続くと録画を開始します。



**ご注意！**

**※ 運転する機会が少ない場合は、充電不足になります。定期的に充電を行ってください。**

# 4. 日時を確認する

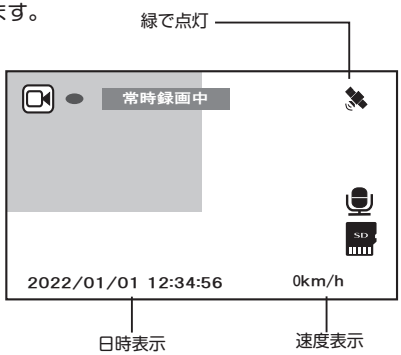
本製品は GPS を搭載しており、GPS を測位すると、自動的に日時を取得できます。一度、日時を取得すれば、GPS が測位していない状況でも日時は内蔵電池で保持されます。

## 1. GPS 測位していることを確認する

GPS が測位していないときは、本体の画面の GPS アイコンが白で点灯。
GPS を測位すると、GPS アイコンが緑で点灯し、音声で“GPS を測位しました”とアナウンスします。同時に速度が表示されます。

※ 取付ステー（GPS ユニット内蔵）が本体と確実に接続されていないと GPS アイコンは 表示されません。ご注意ください。

## 2. 日時を確認してください




ご注意
- 本体周辺部に金属やゴムなどの障害物がこないようにしてください。
- GPS 測位の完了まで時間がかかる場合があります。また、走行中にも受信しにくい場合もあります。（高速道路の高架下等は GPS が受信しにくい場所にあたります）
- GPS ユニットの抜き差しをする場合は本体の電源を OFF にしてください。

# はじめにすること

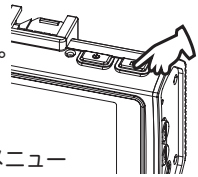
## 5. パーキングモードの設定

駐車中の衝撃 / 動体検知の録画を行う場合は、はじめに設定を行ってください。
駐車中の衝撃 / 動体検知の録画を行なわない場合は、設定の必要はありません。

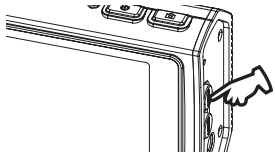
### 1. 保存領域の設定 ( 必ず最初に設定してください )

**1. 録画が停止していることを確認する**

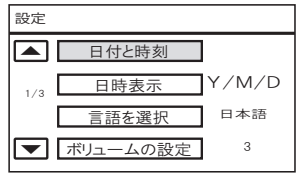
録画中の場合は、記録 / 確定 ボタンを押して停止してください。



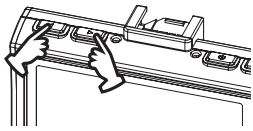
**2. MENU ボタンを 2 回押して設定メニューを表示させる**

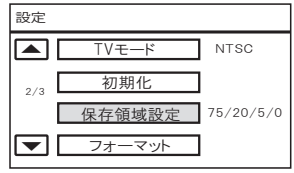


設定メニュー

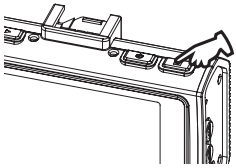


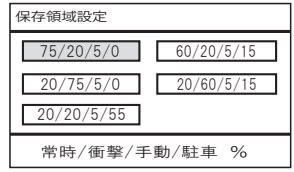

**3. ◀ ▶ ボタンで“保存領域設定”を選択し、記録 / 確定 ボタンを押す**



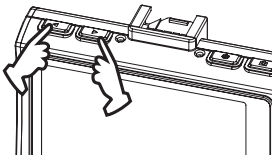



保存領域設定画面が表示されます。





## 4. ◀ ▶ ボタンで保存領域を選択する



●保存領域には録画方法別に、常時録画 / 衝撃録画 / 手動録画 / 駐車録画があります。

常時録画・・・録画繰り返し時間 1 分ごとにファイルを作成し、連続撮影をします。領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。(P. 31 参照 )
衝撃録画・・・G センサーが設定値以上の衝撃を検知すると、衝撃発生前 5 秒と発生後 25 秒の計 30 秒を記録します。領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。(P. 31 参照 )
手動録画・・・“MENU”ボタンを押すことで、任意に記録をすることができます。ボタン押下前 5 秒と押下後 25 秒の計 30 秒を記録します。領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。(P.32 参照 )
駐車録画・・・エンジン停止後の駐車中に衝撃または動体検知があると、発生前 10 秒と発生後 20 秒の計 30 秒を記録します。領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。(P. 33 参照 )

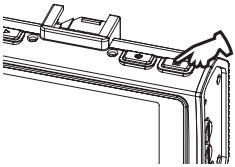
保存領域設定では SD カード容量の各領域の保存割合を選択できます。

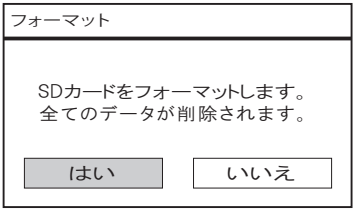
・75/20/5/0・・・常時録画：SD カード容量の約 75%　衝撃録画：SD カード容量の約 20%
( 初期設定 )　　手動録画：SD カード容量の約 5%　　駐車録画：0%( 録画できません )

| 保存割合 ( 常時 / 衝撃 / 手動 / 駐車 )% |
|---|
| 75/20/5/0　( 初期設定 ) |
| 60/20/5/15（駐車録画可能） |
| 20/75/5/0 |
| 20/60/5/15（駐車録画可能） |
| 20/20/5/55（駐車録画可能） |

※パーキングモードを有効にするには“60/20/5/15”“20/60/5/15”“20/20/5/55”を選択してください。

## 5. 記録 / 確定 ボタンを押す

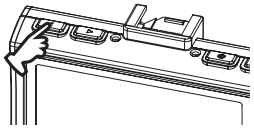


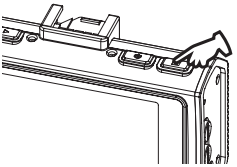



フォーマット画面が表示されます。

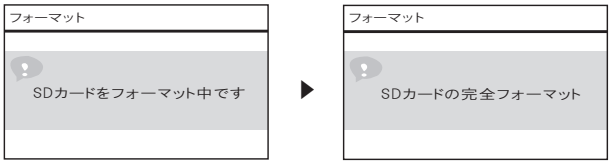
※保存領域を変更する場合は、SD カードをフォーマットする必要があります。大切なデータはパソコン等に保存してください。

## 6. ◀ ボタンで“はい”を選択し、記録 / 確定 ボタンを押す





●フォーマットを開始します。

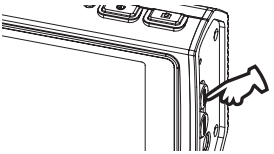



“ファイルをすべて削除します”
とアナウンスします。

“ファイルをすべて削除しました”
とアナウンスします。

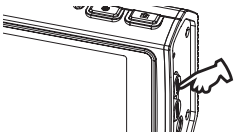
## 7. 保存領域が設定され、設定メニュー画面に戻ります

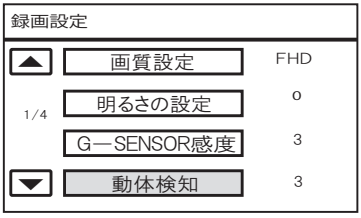
## 8. MENU ボタンを押して終了する



## 2. 動体検知の設定

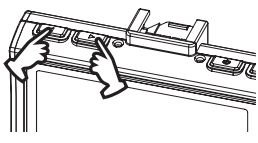
**1.** MENU ボタンを押し、録画設定メニューを表示する

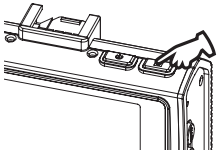


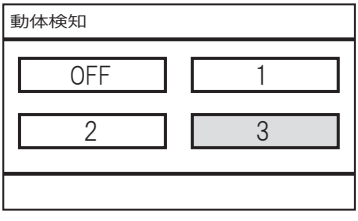



**2.** ◀ ▶ ボタンを押し、“動体検知”を選択して 記録 / 確定 ボタンを押す

動体検知設定画面になります。検知感度を設定します。数値が大きいほど敏感度です。

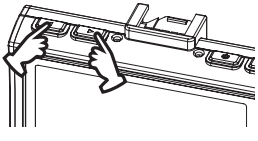


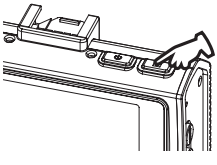





※初期値は 3

**3.** ◀ ▶ ボタンを押し、お好みの設定を選択して 記録 / 確定 ボタンを押して確定させる





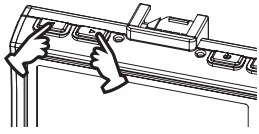
**4.** 設定が確定され、録画設定メニューに戻ります

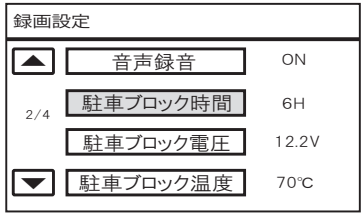
# はじめにすること

## 3. 駐車ブロック時間の設定

駐車時の監視時間を設定します。設定時間を超えると本体の電源が OFF します。
※バッテリーが劣化している車両は長時間の設定は避けてください。

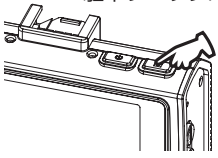
**1.** **録画設定メニューから ◀ ▶ ボタンで“駐車ブロック時間”を選択する**

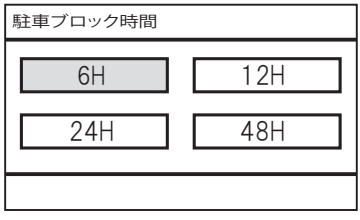





**2.** **記録 / 確定 ボタンを押す**

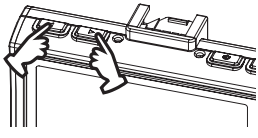
駐車ブロック時間設定画面になります。

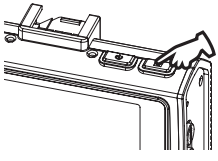





**3.** **◀ ▶ ボタンを押し、お好みの設定を選択して 記録 / 確定 ボタンを押して確定させる**

※初期値は 6H



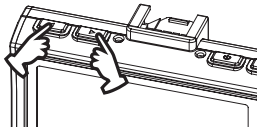


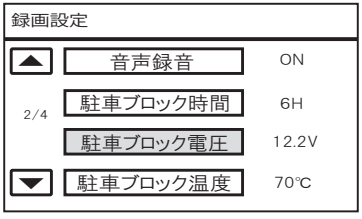
**4.** **設定が確定され、録画設定メニューに戻ります**

## 4. 駐車ブロック電圧の設定

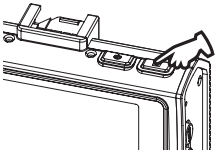
バッテリー電圧の設定。( バッテリー上がりを防止する設定 )
設定電圧以下になると、本体の電源が OFF します。

**1. 録画設定メニューから ◀ ▶ ボタンで“駐車ブロック電圧”を選択する**

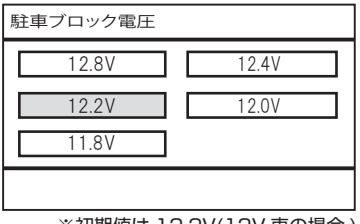





**2. 記録 / 確定 ボタンを押す**

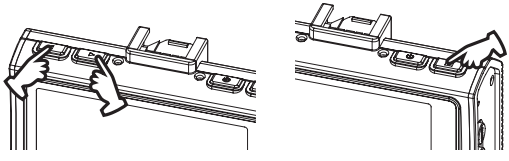


駐車ブロック電圧設定画面になります。
※ 24V 車の場合は、電圧表示は自動的に
23.8V/24.0V/24.2V/24.4V/24.8V
と表示されます。( 初期値は 24.2V)
※設定手順は高い電圧から設定を始め、車両に合う電圧に切り替えてください。




※初期値は 12.2V(12V 車の場合 )

**3. ◀ ▶ ボタンを押し、お好みの設定を選択して 記録 / 確定 ボタンを押して確定させる**



**4. 設定が確定され、録画設定メニューに戻ります**

**ご注意**

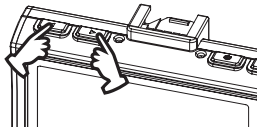
※駐車時のバッテリー電圧が設定値以下の場合、パーキングモードは動作しません。
※設定値が 11.8V(23.8V) でもパーキングモードが動作せず、電源が OFF( 全てのランプが消灯 ) となる場合は、使用できません。バッテリーが劣化している可能性があります。バッテリーチェックを行ってください。

# はじめにすること

## 5. 駐車ブロック温度の設定

駐車時の本体温度の異常上昇を監視する設定。本体の温度が設定値以上になると、本体の電源が OFF します。

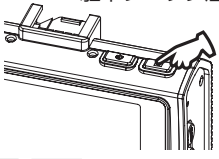
**1.** 録画設定メニューから ◀ ▶ ボタンで“駐車ブロック温度”を選択する



| 録画設定 | | |
|---|---|---|
| ▲ | 音声録音 | ON |
| 2/4 | 駐車ブロック時間 | 6H |
| | 駐車ブロック電圧 | 12.2V |
| ▼ | 駐車ブロック温度 | 70℃ |

**2.** 記録 / 確定 ボタンを押す

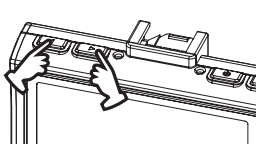
駐車ブロック温度設定画面になります。

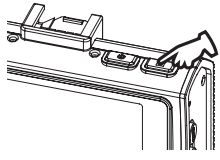


| 駐車ブロック温度 | |
|---|---|
| 60℃ | 70℃ |
| 80℃ | 85℃ |

**3.** ◀ ▶ ボタンを押し、お好みの設定を選択して 記録 / 確定 ボタンを押して確定させる

※初期値は 70℃





**4.** 設定が確定され、録画設定メニューに戻ります

**5.** MENU ボタンを 2 回押して、終了する

# 撮る

## 録画を開始する

**SD カードを挿入し、車のエンジンをかける**

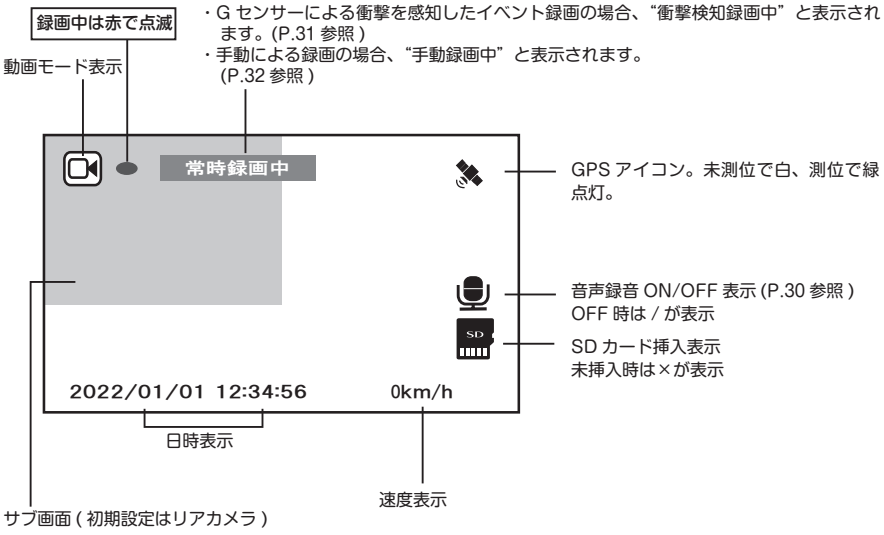
外部からの電源が供給されると、自動的に電源が入り記録が開始されます。

**※記録を開始すると、音声案内で“常時録画を開始します”とアナウンスします。**

録画が開始されると、画面の録画マークが点滅を開始し、本体の動作ランプ⑥が緑で点灯します。

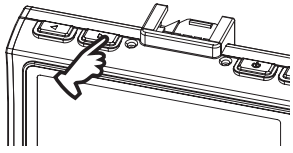
※ SD カードを挿入しないで電源を入れると録画は開始しません。「SD カードが挿入されていません」のメッセージ表示と音声案内で“microSD カードがありません。microSD カードを挿入してください”とアナウンスします。SD カードを挿入すると、録画を開始します。

### 録画画面



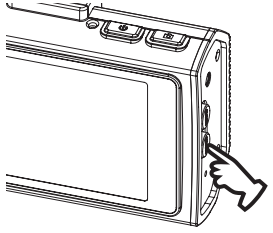
●スクリーンセーバー

録画中 / 録画停止中に“▶”ボタンを押すと、液晶画面が消えます。( スクリーンセーバー )
再度、ボタンを押すと液晶画面が表示されます。
※液晶画面が消えても録画等の動作は行っています。



●音声録音の ON/OFF

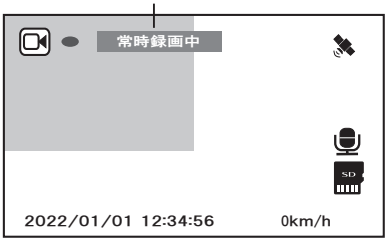
録画中“MODE”ボタンを押すと、音声録音の ON/OFF ができます。
この時、開始、停止を音声でお知らせします。
各種設定の「音声録音」でも設定できます。P.55 参照



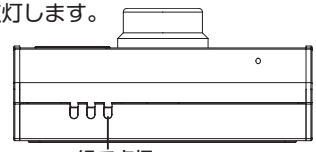
## 1. 常時録画

常時録画は SD カード容量の設定保存領域内で録画繰り返し時間 1 分ごとにファイルを作成し、連続撮影をします。領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。
※初期設定の保存割合は 75%です。 P. 22 保存領域設定参照

常時録画中は画面に「常時録画中」と表示が出ます。



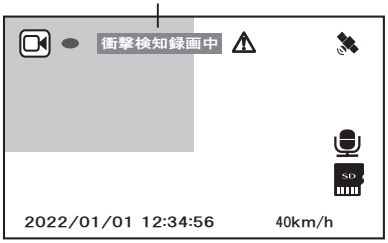

※常時録画を開始すると、音声案内で“常時録画を開始します”とアナウンスします。
※常時録画中は本体の動作ランプ⑥が緑で点灯します。



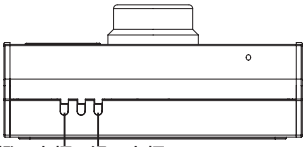

## 2. イベント録画 (G センサーによる衝撃検知 )

イベント録画は SD カード容量の設定保存領域内で G センサーが設定値以上の衝撃を検知すると、衝撃発生前 5 秒と発生後 25 秒の計 30 秒を記録します。
領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。
※初期設定の保存割合は 20%です。 P. 22 保存領域設定参照
※ G センサーの感度設定は P.54 参照。

イベント録画中は画面に「衝撃検知録画中」と表示が出ます。




※イベント録画中は本体の動作ランプ④が橙で点灯、⑥が緑で点灯します。



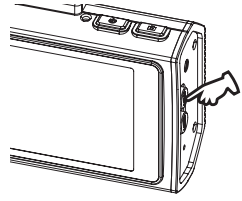
# 撮る

## 3. 手動録画

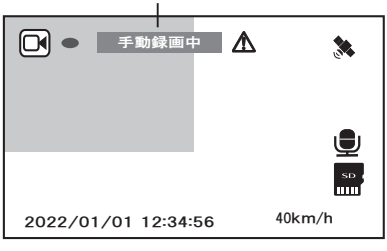
手動録画は SD カード容量の約 5%の領域内でボタンを押すことで、任意に記録を保存することができます。ボタン押下前 5 秒と押下後 25 秒の計 30 秒を記録します。
領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。

**■手動録画の方法**

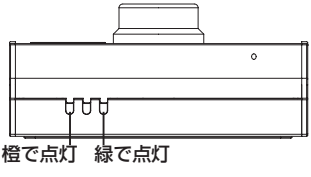
MENU ボタンを押すと手動録画を開始します。
※手動録画を開始すると、音声案内で“手動録画を開始します”とアナウンスします。



手動録画中は画面に「手動録画中」と表示が出ます。




※手動録画中は本体の動作ランプ④が橙で点灯、⑥が緑で点灯します。



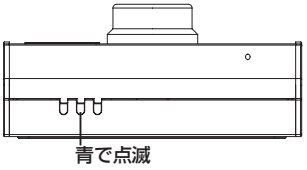
## 4. 駐車録画

駐車録画は SD カード容量の設定保存領域内で衝撃または動体検知があると、発生前 10 秒と発生後 20 秒の計 30 秒を記録します。
領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。
※駐車録画をする場合は、あらかじめ電源の接続と設定が必要です。(P.10、P.22 参照 )
※衝撃の感度は固定です。(0.2G)

### ■駐車録画の方法

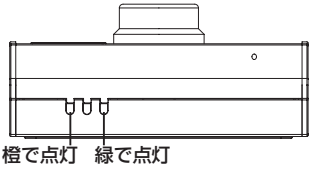
**1. エンジンを停止する (ACC を OFF)**

しばらくすると ( 約 10 秒 ) 液晶画面が消え、“パーキングモードを開始します”とアナウンスが流れ、本体の動作ランプ⑤が青で点滅します。( 待機状態 )




**2. 衝撃または動体検知があると録画を開始します**

本体の動作ランプ④が橙で点灯、⑥が緑で点灯します。




**3. 駐車録画の終了**
**エンジンをかける (ACC を ON)**

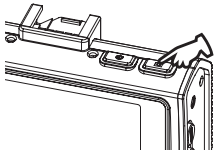
ACC を ON にすると液晶画面が表示され、常時録画を開始します。

# 撮る

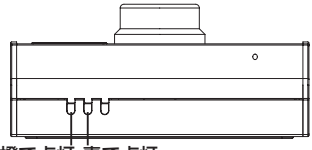
## 録画を停止する ( 駐車録画以外　)

### 1. 記録 / 確定 ボタンを押す

エンジンを切るか、記録 / 確定ボタンを押すと録画が停止します。



※録画停止中は本体の動作ランプ④が橙で点灯、⑤が青で点灯します。



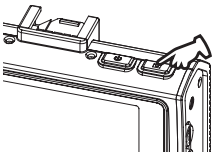

※“記録 / 確定” ボタンで録画を停止した場合は、画面に「スタンバイ」と表示されます。再度、“記録 / 確定” ボタンを押すと録画を開始します。**( 録画オートレジューム機能により無操作が約 30 秒間続いても自動的に録画を開始します )**

※イベント録画 ( 衝撃 )、手動録画中は録画を停止することはできません。

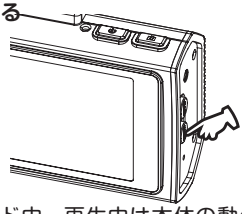
# 見る

## 本体で見る

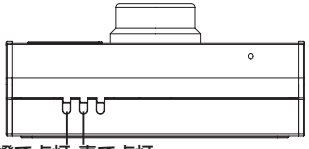
1. 録画中は、 記録 / 確定 ボタンを押して録画を停止する

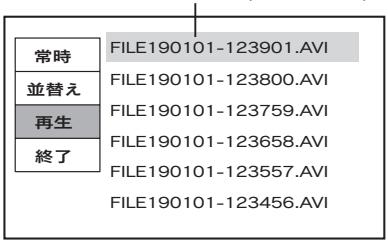


2. MODE ボタンを押して再生モード画面にする



※再生モード中、再生中は本体の動作ランプ④が橙で点灯、⑤が青で点灯します。



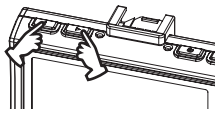

《再生モード画面》

# 見る

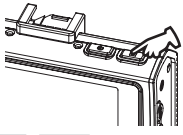
## 1. 常時録画の再生

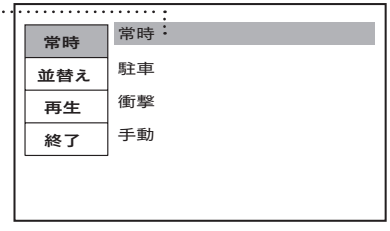
### 1. 録画方法を常時にする

(1) ◀ ▶ ボタンでカーソルを録画方法に合せる。

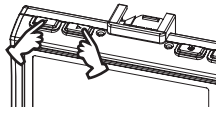


(2) 記録 / 確定 ボタンを押す。
※録画方法設定画面になります。

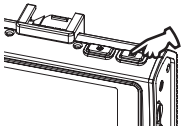





(3) ◀ ▶ ボタンでカーソルを“常時”に合わせる。



(4) 記録 / 確定 ボタンを押す。
常時再生画面になります。



※録画ファイルがブルーバックに変わります。

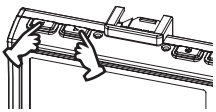
**ファイル名**

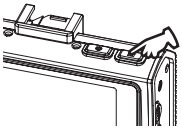
常時録画が記録されると下記のファイル名で保存されます。

**FILE200101-123456.AVI**

西暦　月、日　時、分、秒　動画

## 2. ◀ ▶ ボタンで録画ファイルを選択し、記録 / 確定 ボタンを押す





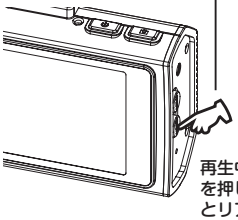
※選択したファイルの再生を開始します。

※再生中に“MODE”ボタンを押す度にフロントカメラとリアカメラの映像が切り替わります。

※再生を一時停止するときは、“記録 / 確定”ボタンを押してください。
（▶マークが▶Ⅱマークに変わります）

※一時停止状態で再度、“記録 / 確定”ボタンを押すと再び再生を開始します。

ご注意：一時停止状態では録画オートレジューム機能は働きません。（自動録画を開始しません。）



再生中に MODE ボタンを押してフロントカメラとリアカメラの映像を切り替える。

## 3. 再生の終了

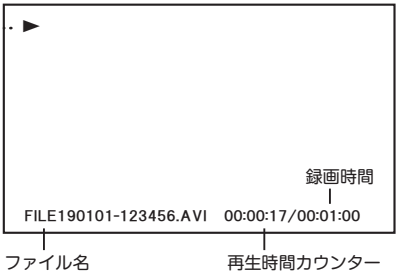
⑴再生モード画面になるまで MENU ボタンを押す

⑵ ◀ ▶ ボタンでカーソルを“終了”合わせ、記録 / 確定 ボタンを押す

⑶スタンバイ状態になり、しばらくすると録画を開始します。

※再生モード画面で MENU ボタンを押してもスタンバイ状態になります。

再生中画面

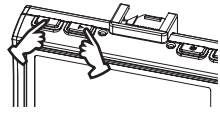


# 見る

## 2. イベント録画の再生 (G センサーによる衝撃検知 )

### 1. 録画方法を衝撃 ( イベント ) にする

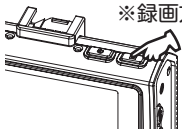
⑴再生モード画面で ◀ ▶ ボタンを押し、カーソルを録画方法に合せる。



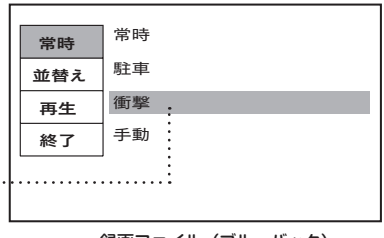
《再生モード画面》

⑵ 記録 / 確定 ボタンを押す。

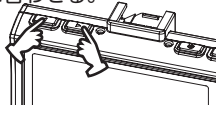
※録画方法設定画面になります。



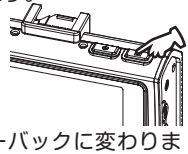
《録画方法設定画面》

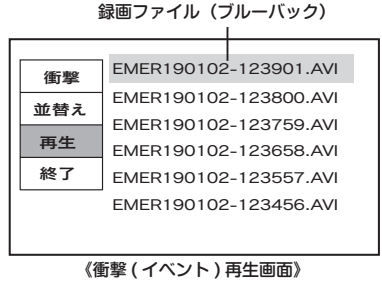



⑶ ◀ ▶ ボタンでカーソルを“衝撃”に合わせる。



⑷ 記録 / 確定 ボタンを押す。
衝撃再生画面になります。






《衝撃 ( イベント ) 再生画面》

※録画ファイルがブルーバックに変わります。

### 2. 再生方法は常時録画の再生と同様に行ってください (37 ページの 2 以降の操作 )

**ファイル名**

衝撃 ( イベント ) 録画が記録されると下記のファイル名で保存されます。

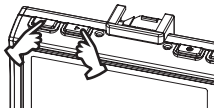
**EMER200102-123456.AVI**

西暦　月、日　時、分、秒　動画

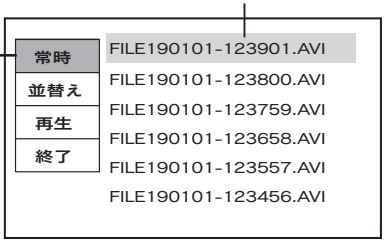
## 3. 手動録画の再生

### 1. 録画方法を手動にする

⑴再生モード画面で ◀ ▶ ボタンを押し、カーソルを録画方法に合せる。

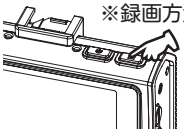


《再生モード画面》

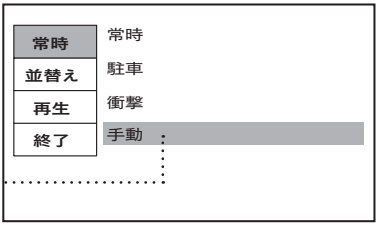



⑵ 記録 / 確定 ボタンを押す。

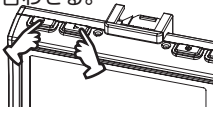
※録画方法設定画面になります。

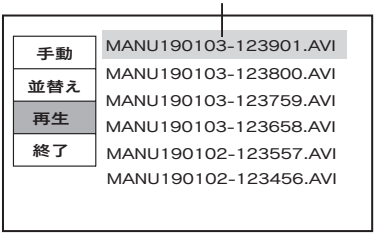


《録画方法設定画面》

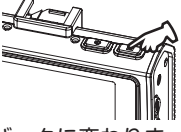



⑶ ◀ ▶ ボタンでカーソルを“手動”に合わせる。






⑷ 記録 / 確定 ボタンを押す。
手動再生画面になります。



《手動再生画面》

※録画ファイルがブルーバックに変わります。

### 2. 再生方法は常時録画の再生と同様に行ってください (37 ページの 2 以降の操作 )

**ファイル名**

手動録画が記録されると下記のファイル名で保存されます。

**MANU200103-123456.AVI**

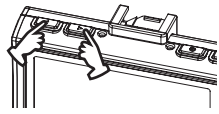
西暦　月、日　時、分、秒　動画

# 見る

## 4. 駐車録画の再生

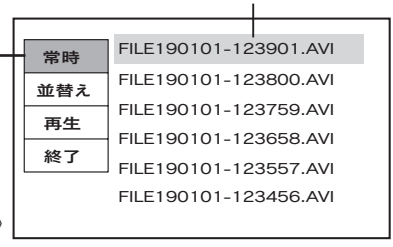
### 1. 録画方法を駐車にする

⑴再生モード画面で ◀ ▶ ボタンを押し、カーソルを録画方法に合せる。



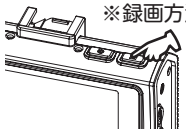
《再生モード画面》

録画ファイル（グレーバック）

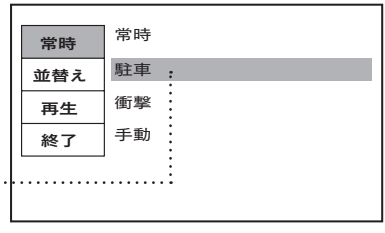



⑵ 記録 / 確定 ボタンを押す。

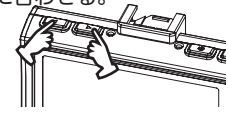
※録画方法設定画面になります。



《録画方法設定画面》

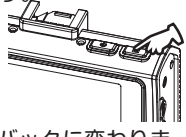



⑶ ◀ ▶ ボタンでカーソルを“駐車”に合わせる。



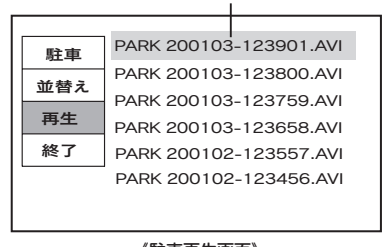
⑷ 記録 / 確定 ボタンを押す。

駐車再生画面になります。



※録画ファイルがブルーバックに変わります。

録画ファイル（ブルーバック）




《駐車再生画面》

### 2. 再生方法は常時録画の再生と同様に行ってください (37 ページの 2 以降の操作 )

**ファイル名**

駐車録画が記録されると下記のファイル名で保存されます。

**PARK200102-123456.AVI**

西暦　月、日　時、分、秒　動画

## 5. その他の機能

**■倍速再生で見る**

再生中に◀　▶ ボタンを押すことで、逆・順方向倍速再生ができます。

・▶を押す度に、順方向倍速が　× 2, × 4, × 8　と切り替わります。

・◀を押す度に、逆方向倍速が　× 2, × 4, × 8　と切り替わります。

※倍速再生で、再生が終了すると同ファイルの通常再生に戻ります。

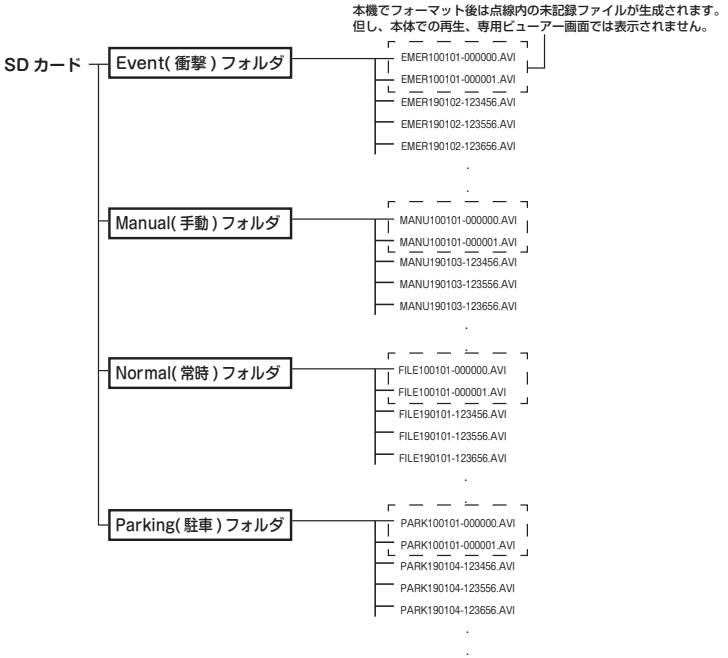
**■並替え**

再生モード画面で“並替え”を選択して、記録 / 確定ボタンを押す度に録画ファイルの新しい順 / 古い順に並び替えることができます。

## 6.SD カード内のフォルダ構成

**フォルダ構成**

映像が記録されている SD カード内のフォルダとファイルの構成は下記のとおりです。



# 見る

## 専用ビューアー画面で見る

弊社ホームページより専用ビューアーソフトをインストールすることで、記録した映像をパソコンで再生することができます。

※下記 URL よりダウンロードしてください。
https://www.frc-net.co.jp/download/DRViewerSetup.exe

※ビューアー画面のデザイン等は変更する場合があります。

※ビューアーのインストール / 操作等はパソコンの基本的な知識が必要となります。
( パソコン操作等のお問い合わせは、お受けできません。)

**■ビューアーの基本操作**

1.SD カードをパソコンに挿入する。

2. 録画ファイルを読み込む。
メディアを選択をクリックして SD カードのリムーバブルディスクを選択します。

・ディスク：SD カード内のすべてのデータ ( 通常はここを選択 )
・ファイル：フォルダ内のファイルを選択
・フォルダ：フォルダを選択 (Event 衝撃 /Manual 手動 /Normal 常時 / Parking 駐車 )

3. 読み込んだファイルを上から順番に自動的に再生します。
再生したいファイルをダブルクリックしても開始します。

**■ビューアーの説明**

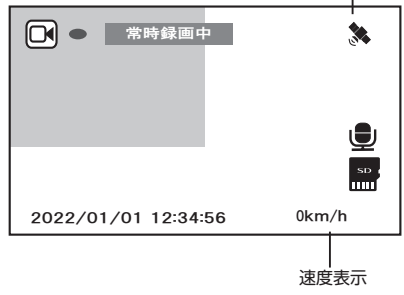
| NO. | 表示名 | 表示説明 | |
|---|---|---|---|
| ① | 走行速度表示 | GPS での走行速度を表示します。<br>※ GPS データがない場合は変化しません。 | |
| ② | 表示エリア A | 選択した録画ファイルの映像を表示します。初期設定はフロントカメラの表示 | |
| ③ | 時間スライダ | ドラッグして撮影時間内を移動できます。 | |
| ④ | 操作ボタン | ⏮ | ファイルリストの前のファイルを再生します。 |
| | | ▶ | 再生 / 一時停止ボタン。　▶を押すと再生。⏸を押すと一時停止します。 |
| | | ■ | 再生を停止します。 |
| | | ⏭ | ファイルリストの次のファイルを再生します。 |
| ⑤ | 再生速度 | ドラッグすると再生速度を変更できます。 | |
| ⑥ | G センサーグラフ | G センサーデータを X 軸、Y 軸、Z 軸でグラフ表示します。 | |
| ⑦ | 言語 | 言語を日本語 / 英語 / 韓国語から選択できます。 | |
| ⑧ | 画質 | 明るさ、彩度、色合いを調節できます。 | |
| ⑨ | 音量調節 | ドラッグして音量を調節します。 | |
| ⑩ | ファイルリスト | 読み込んだファイルが表示されます。ファイル日付の▽△でスクロールできます。 | |
| ⑪ | 録画方法選択表示 | 選択した録画方法がファイルリストに表示されます。 | |
| ⑫ | 表示エリア A の操作 | | 表示エリア A の再生中映像を保存します。 |
| | | | 再生映像を拡大できます。カーソルで移動できます。<br>再度アイコンクリックで拡大解除。 |
| | | | 押す度に、映像を左右反転できます。 |
| | | | 押す度に、映像を上下反転できます。 |
| | | | 全画面表示。画面上をダブルクリックすると通常画面に戻ります。 |
| ⑬ | 映像切替 | 押す度に、表示エリア A/B の映像が入れ替わります。 | |
| ⑭ | 地図表示 | クリックすると地図ウィンドゥが表示されます。Google Map 上に自車位置が表示されます。P.50 参照<br>※ GPS データがない場合は、機能しません。 | |
| ⑮ | 表示エリア B の操作 | 表示エリア A と同様の操作。 | |
| ⑯ | 表示エリア B | 選択した録画ファイルの映像を表示します。初期設定はリアカメラの表示 | |

# GPS 機能を使う

本製品はGPS機能を有しており、日時合わせが自動的に行うことができ、速度が表示されます。また、“速度超過警報”“車線逸脱警報”“車間距離警報”“出発遅延警報”“専用ビューアー画面で詳細な情報を見る”の機能が使用できます。

## 速度超過警報

⑴録画設定メニューで“速度超過警報”の設定をします。(P. 56 参照 )
⑵ GPS 測位していることを確認します。(GPS アイコンが緑で点灯 )
※ GPS を測位すると音声で“GPS を測位しました”とアナウンスします。
⑶速度が設定値を超えると専用アラーム音で警報をします。




※ GPS を測位しているとき機能します。GPS 測位していない場合は機能しません。(GPS アイコンが白の時 )
※周辺部に金属やゴムなどの障害物がこないようにしてください。
※ビルの谷間、高速道路の高架下、森林等は GPS が受信しにくい場合があります。
※ GPS ユニットを抜き差しする場合は必ず電源を切ってください。

# 車線逸脱警報

⚠ 注意

・車線逸脱機能は安全運転の補助として使用してください。事故を未然に防止するものではありません。日頃から安全運転を心がけてください。
・設定は安全な場所で行ってください。また、平坦な場所で行ってください。

⑴録画設定メニューで車のタイプを設定します。本体の取付高さを車種から選択します。
(P.55 参照 )

・セダン・・・1.2 m前後　・SUV・・・1.5 m前後　・トラック・・・1.8 m前後

⑵車線逸脱の位置設定と動作

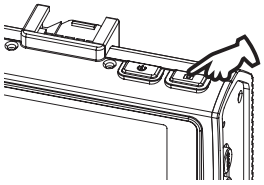
●設定方法

1. 録画設定メニューで位置設定を選択します。
下記画面が表示されます。

カメラ位置調整

水平線、道路の位置設定

決定ボタンを押します

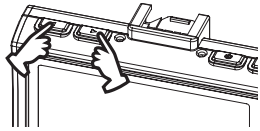


2. 記録 / 確定ボタンを押します。
下記画面が表示されます。

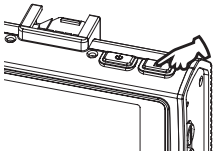
# GPS 機能を使う

3. 本体を動かし、水平線を赤線に合わせます。

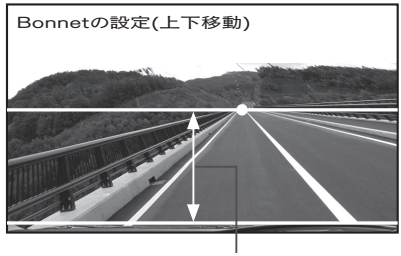
4. ◀ ▶ ボタンで緑線を道路の車線に合わせます。



5. 記録 / 確定 ボタンを押します。

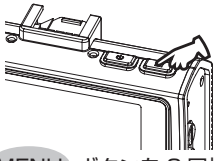


Bonnet の設定画面になります。

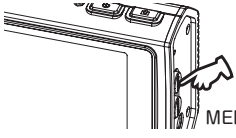



6. ◀ ▶ ボタンで赤線を画面の中の車両が映っていない位置に合わせます。

7. 記録 / 確定 ボタンを押します。
録画設置メニュー画面に戻ります。



8. 終了する場合は MENU ボタンを 2 回押します。



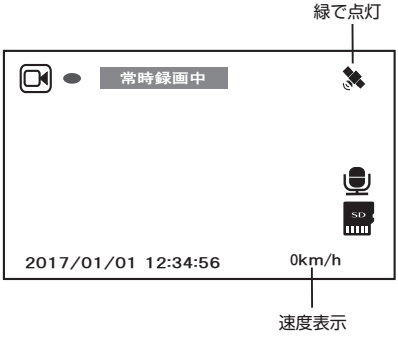
MENU ボタンを 2 回押す

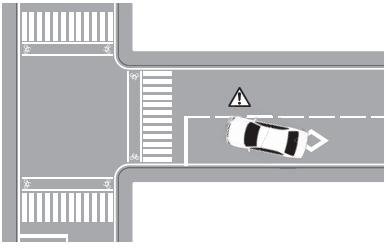
●車線逸脱の動作

1. 録画設定メニューで車線逸脱警報の車線識別感度を設定します。(P.56 参照 )

2.GPS 測位していることを確認します。(GPS アイコンが緑で点灯 )

3. 車両速度が時速 60km/h 以上で車線逸脱をするとラインが青から赤に変わり、専用アラーム音で警報します。



車線逸脱警報は時速 60km/h 以上で動作します。

※ GPS を測位しているとき機能します。GPS 測位していない場合は機能しません。(GPS アイコンが白の時 )
※周辺部に金属やゴムなどの障害物がこないようにしてください。
※ビルの谷間、高速道路の高架下、森林等は GPS が受信しにくい場合があります。
※ GPS ユニットを抜き差しする場合は必ず電源を切ってください。
※ウインカーと連動していないため、通常の車線変更時も警報します。
※悪天候、積雪、逆光、夜間等では正常に動作しない場合があります。
※白または黄の直線、破線以外の形状の車線は動作しない場合があります。
※車線がなかったり、色あせて識別が困難な道路では正常に動作しない場合があります。
※回転角が大きな道路区間では、正常に動作しない場合があります。
※フロントガラスに物体が映った場合、正常に動作しない場合があります。

# GPS 機能を使う

## 車間距離警報

走行中に前車と接近しすぎた場合に、表示とアラームで警報します。

⑴録画設定メニューで車のタイプを設定します。本体の取付高さを車種から選択します。
(P.55 参照 )
・セダン・・・1.2 m前後　・SUV・・・1.5 m前後　　・トラック・・・1.8 m前後
⑵位置設定をします。(P.45 車線逸脱の位置設定と同様の操作 )
⑶録画設定メニューで“車間距離警報”の設定をします。(P.56 参照 )
⑷ GPS 測位していることを確認します。(GPS アイコンが緑で点灯 )
⑸設定速度以上で走行中、前車に接近すると、専用アラーム音で警報をします。
※前方車両を検知すると、車のアイコンが表示されます。
※車のアイコンのランプが黒から赤に変わります。
※警報後、車間距離がさらに縮まった場合、再び警報をします。

※ GPS を測位しているとき機能します。GPS 測位していない場合は機能しません。(GPS アイコンが白の時 )
※周辺部に金属やゴムなどの障害物がこないようにしてください。
※ビルの谷間、高速道路の高架下、森林等は GPS が受信しにくい場合があります。
※ GPS ユニットを抜き差しする場合は必ず電源を切ってください。
※悪天候、積雪、逆光、夜間等では正常に動作しない場合があります。
※前方車両の色が周辺の色と区別がつかない場合、正常に動作しない場合があります。
※フロントガラスに物体が映った場合、正常に動作しない場合があります。
※状況により、対向車にも反応する場合があります。
※牽引車、貨物トラックなど前方車両の後尾が一般車両と異なる場合、正常に動作しないことがあります。

## 出発遅延警報

信号待ち等で停車している状態で、前車が発進しても自車が停止したままの場合、表示とアラームで警報します。

⑴録画設定メニューで車のタイプを設定します。本体の取付高さを車種から選択します。(P.55 参照 )
・セダン・・・1.2 m前後　・SUV・・・1.5 m前後　・トラック・・・1.8 m前後
⑵位置設定をします。(P.45 車線逸脱の位置設定と同様の操作 )
⑶録画設定メニューで“出発遅延警報”の設定を ON にします。(P.56 参照 )
⑷ GPS 測位していることを確認します。(GPS アイコンが緑で点灯 )
⑸前車が発進して、5 秒経過しても自車が発進しないと表示と専用アラーム音で警報をします。
※ ⬆ アイコンが表示されます。

アイコン点灯

※ GPS を測位しているとき機能します。GPS 測位していない場合は機能しません。(GPS アイコンが白の時 )
※周辺部に金属やゴムなどの障害物がこないようにしてください。
※ビルの谷間、高速道路の高架下、森林等は GPS が受信しにくい場合があります。
※ GPS ユニットを抜き差しする場合は必ず電源を切ってください。
※悪天候、積雪、逆光、夜間等では正常に動作しない場合があります。
※前方車両の色が周辺の色と区別がつかない場合、正常に動作しない場合があります。
※フロントガラスに物体が映った場合、正常に動作しない場合があります。
※牽引車、貨物トラックなど前方車両の後尾が一般車両と異なる場合、正常に動作しないことがあります。

# GPS 機能を使う

## 専用ビューアー画面で詳細な情報を見る

弊社ホームページより専用ビューアーソフトをインストールすることで、記録した映像を Google Map と連動させて表示することができます。その他、走行スピード表示、G センサーグラフを表示できます。
※ビューアー画面のデザイン等は変更する場合があります。

スピード表示
※ GPS ユニットが接続されていない場合は機能しません。

地図アイコンをクリックすると、
地図ウィンドゥが表示されます。

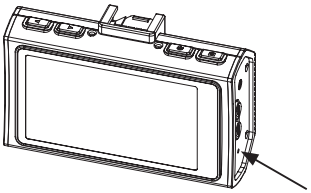
Google Map 表示

Google Map 上に自車位置が表示
※ GPS 測位していない場合は機能しません。

# その他の機能

## 初期化（リセット）について

本機が正常に動作しない場合やフリーズした場合には初期化を行います。本体側面のリセットホールのリセットスイッチをクリップの先などで押してください。
リセットをすると、正しく電源が再起動されます。
初期化を行っても問題が解決されない場合は、SD カードを抜いて再度リセットをして確認します。
SD カードを抜いて正常に動作する場合はパソコンなどで SD カードをフォーマットしてください。

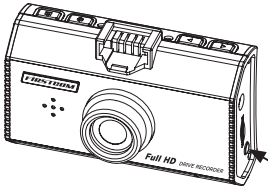


## ボタン操作を無効にする

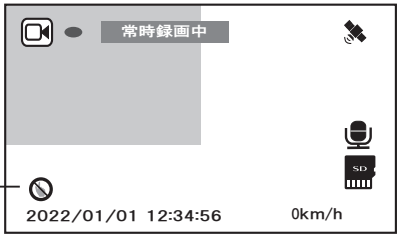
本機のボタン操作を無効にすることができます。

■設定方法

・キーロックボタンをボールペン等の先で 2 秒以上押す。画面にキーロックのアイコンが出ます。




2 秒以上押す




■解除方法

・キーロックボタンを 2 秒以上押す
画面にキーロックのアイコンが消えます。

# その他の機能

## 本体ソフトウェアのアップデート

本体のソフトウェアがバージョンアップされた場合、弊社ホームページに掲載します。ソフトをダウンロードすることで最新のバージョンにすることができます。
※詳細はホームページを参照ください。

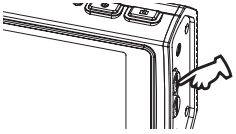
# 各種設定

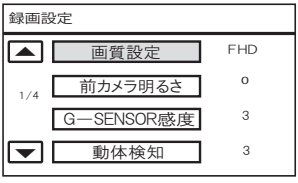
**各種設定を行う場合は、記録 / 確定ボタンを押して録画を停止してください。**

## 1. 録画設定メニュー

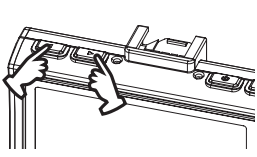
**設定手順**

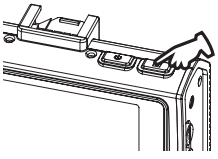
**1.** **MENU** **ボタンを押し、録画設定メニューを表示する**



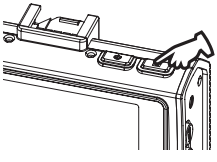



**2.** **◀** **▶** **ボタンを押し、設定したい項目を選択して** **記録 / 確定** **ボタンを押す**





**3.** **◀** **▶** **ボタンを押し、お好みの設定を選択して** **記録 / 確定** **ボタンを押して確定させる**



※確定後は、録画設定メニューに戻ります。
終了する場合は MENU ボタンを 2 回押します。

# 各種設定

## ■録画設定メニューの設定項目

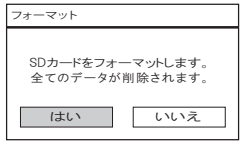
### フロントカメラ解像度を設定

**画質設定**

録画する画像の解像度を設定します。
解像度を上げると録画時間が短くなり、下げると長くなります。

| | |
|---|---|
| FHD (1920 x1080) | 高画質 |
| HD (1280 x 720) | 長時間（初期設定） |

ご注意：解像度を変更する場合は、SD カードをフォーマットする必要があります。“フォーマット”画面が表示されますので、フォーマットを行ってください。(P.18 参照 )




### フロントカメラの画像を明るく・暗く

**前カメラ明るさ**

マニュアルで露出補正を設定できます。

| | |
|---|---|
| 設定値 | -1.0/-0.7/0/0.7/1.0 |

初期値：0

### Gセンサーによる衝撃感度の設定

**G ー SENSOR 感度**

Gセンサーは、事故や衝突など一定以上の衝撃が加わると録画中のファイルがEvent フォルダに保存される機能です。Gセンサーの感度は 5 段階調整できます。

※ SD カードの容量の設定保存領域を超えると古いファイルから上書き保存されます。

| | |
|---|---|
| 設定値 | OFF、1 ～ 5( 数値が大きいほど敏感になります ) |

※衝撃の度合いや方向によっては G センサー設定値より一定以下の場合、衝撃検知録画として保存されない場合があります。

初期値：1

### 動きを検出して録画を開始する

**動体検知**

駐車時の画像 ( フロント / リア ) の動きを検知し Parking フォルダに記録保存されます。機能を ON に設定すると、画像の中に動くものが検出された場合に記録を開始します。

| | |
|---|---|
| 設定値 | OFF、1 ～ 3( 数値が大きいほど敏感になります ) |

初期値：3

※動体検知機能はカメラに写っている画像の中の動き（輝度の変化）を検出します。動くものがあった時に自動的に電源が ON になるものではありません。また、遠くのものなど画面に占める割合が少ない場合や動きが連続しない場合などには反応できない場合があります。

※動体検知の反応感度の設定は、保存領域設定の駐車を 15% または 55%に設定してから行ってください。

(P.22、P.25 参照 )

## 映像と同時に周囲の音を録音

**音声録音**

サウンドレコーディング機能で、映像とともに音声や車の中の音を同時に記録するかどうか選択できます。

| | |
|---|---|
| ON | 音声を記録する（初期設定） |
| OFF | 音声を記録しない |

※録画中に“MODE”ボタンを押すことでも、ON/OFF の切り替えが可能。

## パーキングモード時の監視時間を設定

**駐車ブロック時間**

駐車時の監視時間を設定できます。設定時間を超えると電源を OFF します。

※ P.26 参照

| | |
|---|---|
| 設定値 | 6/12/24/48 時間 |

初期値：6 時間

## パーキングモード時のバッテリー電圧設定

**駐車ブロック電圧**

設定電圧以下になると本体の電源を OFF します。

※バッテリー上がりを防止する機能。

※ P.27 参照

| | |
|---|---|
| 設定値 | 11.8/12.0/12.2/12.4/12.8V |

初期値：12.2V

※ 24V 車の場合は電圧表示が自動的に下記のようになります。
23.8/24.0/24.2/24.4/24.8V
( 初期値：24.2V)

※ 駐車時のバッテリー電圧が設定値以下の場合、パーキングモードは動作しません。

※設定値が 11.8V(23.8V) でもパーキングモードが動作せず、電源が OFF する場合は、使用できません。バッテリーが劣化している可能性があります。バッテリーチェックを行ってください。

## パーキングモード時の本体温度の設定

**駐車ブロック温度**

本体の温度が設定温度以上になると本体の電源を OFF します。

※駐車時の本体温度の異常上昇を監視する機能です。

※ P.28 参照

| | |
|---|---|
| 設定値 | 60/70/80/85℃ |

初期値：70℃

## 車のタイプを設定

**車のタイプ**

“車線逸脱警報”“位置設定”“車間距離警報”“出発遅延警報”機能の設定精度を上げるために設定します。本体の取付高さを車種から選択します。

| | |
|---|---|
| 設定 | セダン /SUV/ トラック |

初期値 : セダン

# 各種設定

## 車線逸脱警報の感度を設定

**車線逸脱警報**

“車線逸脱警報”を行う場合の車線識別感度を設定します。

| 設定値 | OFF/ 鈍感 / 通常 / 敏感 |
|---|---|

初期値：OFF

## 車線逸脱の詳細設定

**位置設定**

“車線逸脱警報”“車間距離警報”“出発遅延警報”のカメラの位置を調整します。

※詳細は P.45 を参照してください。

## 車間距離警報をする

**車間距離警報**

“車間距離警報”の動作速度を設定します。

| 設定値 | OFF、10km/h、20km/h<br>30km/h、40km/h、60km/h |
|---|---|

初期値：OFF
設定速度以上で警報をします。

※詳細は P.48 を参照してください。

## 設定速度を超えると警報する

**速度超過警報**

“速度超過警報”の設定をします。

| 設定値 | OFF、60km/h、80km/h<br>100km/h、120km/h |
|---|---|

初期値：OFF

※詳細は P.44 を参照してください。

## 発進の遅れを警報する

**出発遅延警報**

“出発遅延警報”の ON/OFF を 設定します。
信号待ち等で前車が発進して 5 秒以上自車が発進しない場合、警報をします。

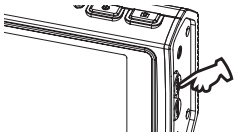
| ON | 警報をする |
|---|---|
| OFF | 警報をしない ( 初期設定 ) |

※詳細は P.49 を参照してください。

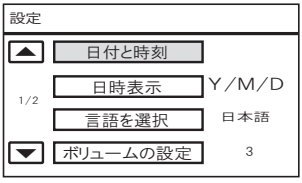
## 2. 設定メニュー

**設定手順**

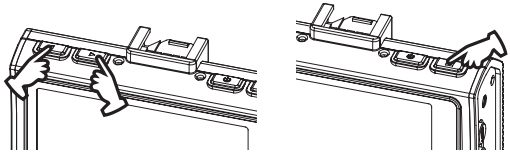
**1.** **MENU ボタンを 2 回押して設定メニューを表示させる**



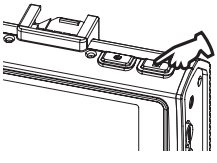
設定メニュー




**2.** **◀ ▶ ボタンを押し、設定したい項目を選択して 記録 / 確定 ボタンを押す**



**3.** **◀ ▶ ボタンを押し、お好みの設定を選択して 記録 / 確定 ボタンを押して確定させる**



※確定後は、設定メニューに戻ります。
終了する場合は MENU ボタンを押します。

# 各種設定

**■設定メニューの設定項目 (MENU ボタン 2 回押し )**

### 日付と時刻を設定

**日付と時刻**

映像に記録する日時の設定をします。
GPS を内蔵していますので、自動取得できます。

### 日時の表示形式を設定する

**日時表示**

・Y/M/D( 年 / 月 / 日 )　初期設定

・M/D/Y( 月 / 日 / 年 )

・D/M/Y( 日 / 月 / 年 )

・なし ( 表示しない )

### 言語を選択

**言語を選択**

メニューや警告などの表示言語を選択できます。

選択可能な言語は日本語（初期設定）と English( 英語 ) です。

### 音量の設定

**ボリュームの設定**

音声案内やアラーム音の音量を調節します。

| 設定値 | OFF/1 ～ 5 |
|---|---|

初期値：5

### 設定を工場出荷状態に戻す

**初期化**

本機の設定を工場出荷状態に戻します。

| はい |
|---|
| いいえ |

### ファイル保存領域の設定

**保存領域設定**

各録画方法の保存領域を選択します。

| 保存割合 ( 常時 / 衝撃 / 手動 / 駐車 )% |
|---|
| 75/20/5/0　( 初期設定 ) |
| 60/20/5/15 |
| 20/75/5/0 |
| 20/60/5/15 |
| 20/20/5/55 |

※駐車時の衝撃 / 人体検知録画を行う場合は駐車の 15%または 55%を選択します。

※保存領域を変更する場合は画質設定変更と同様に、SD カードをフォーマットする必要があります。大切なデータはパソコン等に保存してください。

### SD カードを初期化する

**フォーマット**

SD カードの初期化を行います。SD カードを初期化すると、記録したデータは全て消去されます。必要なデータは初期化する前にあらかじめパソコンなどに保存しておいてください。

| はい |
|---|
| いいえ |

### ソフトウェアのバージョンを確認

**バージョン**

本機ソフトウェアのバージョン情報を確認できます。

# 記録時間の目安

## フロントカメラ FHD(1920 × 1080) の場合

| 記録領域割合　% | SD カード容量 | 常時録画 | 衝撃録画 | 手動録画 | 駐車録画 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 75/20/5/0 | 16GB | 3 時間 5 分 | 50 分 | 12 分 | - | 4 時間 7 分 |
| | 32GB | 6 時間 11 分 | 1 時間 42 分 | 25 分 | - | 8 時間 18 分 |
| | 64GB | 12 時間 23 分 | 3 時間 24 分 | 51 分 | - | 16 時間 38 分 |
| 60/20/5/15 | 16GB | 2 時間 27 分 | 50 分 | 12 分 | 38 分 | 4 時間 7 分 |
| | 32GB | 4 時間 56 分 | 1 時間 42 分 | 25 分 | 1 時間 16 分 | 8 時間 19 分 |
| | 64GB | 9 時間 52 分 | 3 時間 24 分 | 51 分 | 2 時間 23 分 | 16 時間 40 分 |
| 20/75/5/0 | 16GB | 50 分 | 3 時間 8 分 | 12 分 | - | 4 時間 10 分 |
| | 32GB | 1 時間 40 分 | 6 時間 16 分 | 25 分 | - | 8 時間 21 分 |
| | 64GB | 3 時間 21 分 | 12 時間 36 分 | 51 分 | - | 16 時間 48 分 |
| 20/60/5/15 | 16GB | 50 分 | 2 時間 30 分 | 12 分 | 38 分 | 4 時間 10 分 |
| | 32GB | 1 時間 40 分 | 5 時間 3 分 | 25 分 | 1 時間 16 分 | 8 時間 22 分 |
| | 64GB | 3 時間 21 分 | 10 時間 3 分 | 51 分 | 2 時間 31 分 | 16 時間 48 分 |
| 20/20/5/55 | 16GB | 50 分 | 50 分 | 12 分 | 2 時間 10 分 | 4 時間 9 分 |
| | 32GB | 1 時間 40 分 | 1 時間 42 分 | 25 分 | 4 時間 36 分 | 8 時間 23 分 |
| | 64GB | 3 時間 21 分 | 3 時間 24 分 | 51 分 | 9 時間 12 分 | 16 時間 48 分 |

## フロントカメラ HD(1280 × 720) の場合

| 記録領域割合　% | SD カード容量 | 常時録画 | 衝撃録画 | 手動録画 | 駐車録画 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 75/20/5/0 | 16GB | 4 時間 20 分 | 1 時間 23 分 | 18 分 | - | 5 時間 51 分 |
| | 32GB | 8 時間 42 分 | 2 時間 28 分 | 37 分 | - | 11 時間 47 分 |
| | 64GB | 17 時間 24 分 | 4 時間 56 分 | 1 時間 14 分 | - | 23 時間 34 分 |
| 60/20/5/15 | 16GB | 3 時間 27 分 | 1 時間 13 分 | 18 分 | 55 分 | 5 時間 53 分 |
| | 32GB | 6 時間 56 分 | 2 時間 28 分 | 37 分 | 1 時間 51 分 | 11 時間 52 分 |
| | 64GB | 13 時間 53 分 | 4 時間 56 分 | 1 時間 14 分 | 3 時間 42 分 | 23 時間 45 分 |
| 20/75/5/0 | 16GB | 1 時間 10 分 | 4 時間 33 分 | 18 分 | - | 6 時間 1 分 |
| | 32GB | 2 時間 21 分 | 9 時間 8 分 | 37 分 | - | 12 時間 6 分 |
| | 64GB | 4 時間 42 分 | 18 時間 17 分 | 1 時間 14 分 | - | 24 時間 13 分 |
| 20/60/5/15 | 16GB | 1 時間 10 分 | 3 時間 37 分 | 18 分 | 55 分 | 6 時間 |
| | 32GB | 2 時間 21 分 | 7 時間 17 分 | 37 分 | 1 時間 51 分 | 12 時間 6 分 |
| | 64GB | 4 時間 42 分 | 14 時間 34 分 | 1 時間 14 分 | 3 時間 42 分 | 24 時間 12 分 |
| 20/20/5/55 | 16GB | 1 時間 10 分 | 1 時間 13 分 | 18 分 | 3 時間 19 分 | 6 時間 |
| | 32GB | 2 時間 21 分 | 2 時間 28 分 | 37 分 | 6 時間 40 分 | 12 時間 6 分 |
| | 64GB | 4 時間 42 分 | 4 時間 56 分 | 1 時間 14 分 | 13 時間 20 分 | 24 時間 12 分 |

※リアカメラ HD 映像含む。
※記録時間は目安であり、ご使用の環境、映像の内容等によって大きく変わります。
※ SD カードの容量がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。

# 故障かな？と思ったら

**SD カードを認識しない**
**記録が停止する**

▶

- 「SD カードエラーです。」の音声が出て、「SD カードを再挿入してください」と画面表示が出る。
  ⇒カードを本体に挿入してください。
  ⇒ SD カードをフォーマットしてください。(P.19)
- microSD カードは消耗品です。一定期間が過ぎるとメモリーセクターの一部が損傷されて正常な記録ができない可能性があります。microSD カードによる不具合が発生した場合は、新しい microSD カードと交換してください。市販の microSD カードは、用途により仕様が異なるため、動作を一切保証しておりません。弊社営業経由にて動作確認が取れている microSD カードをお買い求めください。

動作確認済 microSD カード
32GB：GTMS0323SSTC101（付属品）
16GB：GTMS016HSMC101
8GB：GTMS008HSMC101

**電源が入らない**
**画面が真っ黒**
**電源が落ちる**
**再起動を繰り返す**

▶

- カー電源コードの接続配線を確認してください。
- SD カードをフォーマットしてください。(P.19)
- SD カードを抜いて電源を入れる
  ⇒改善した場合、SD カードを交換してください。

**電波干渉によってナビの TV 画面が 1 セグに切り替わる。もしくは映らない。**

▶

配線の取り回しをご確認ください。
- TV のアンテナコードと本機のケーブルをまとめている。
  ⇒配線は別にまとめてください。
- 配線を含む本機とフィルムとアンテナの位置が近い。
  ⇒離して取付をお願いします。
- ナビ本体や他の機器に本機のケーブルをまとめている。
  ⇒離して取付をお願いします。

**パーキングモード時**
**動作せず、電源が OFF になる**

▶

- 駐車ブロック電圧の設定値が高い⇒設定値を下げてください。(P.27 参照 )
- 設定値が 11.8V(23.8V) でも動作しない。
  ⇒バッテリーが劣化している可能性があります。
  バッテリーチェックを行ってください。

**画面にドット欠損(輝点・滅点)がある**

●液晶ディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部にごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。

**日時表示が違う**

●内蔵のコインバッテリーが放電してしまっている。
⇒本体に電源が入った状態でしばらく充電してから日時を確認してください。(P.20、21)
充電しても初期値に戻ってしまう場合は内蔵のコインバッテリーの寿命ですので交換が必要になります。

**リアカメラが映らない**

●接続コードがしっかり接続されていない。
⇒接続コードを確認してください。
●表示がリアカメラ以外になっている。
⇒切り替えボタンでリアカメラに切り替えてください。(P.16)

**操作を受け付けない**

● SD カードが壊れている可能性があります。
⇒ SD カードを抜いて動作をする場合には、SD カードが壊れている可能性があります。

●ボタン操作が無効になっている。
⇒画面にキーロックアイコンが表示されている場合は、ボタン操作が無効になっています。キーロックを解除してください。(P.51)
●内部 CPU のリセットをする。
⇒リセットホールのリセットスイッチをクリップの先などで押してください。(P.51 )

**それでも動かないときは**

〒 194-0037
東京都町田市木曽西 2-3-8
株式会社 エフ・アール・シー サービス課
TEL：042-793-7746
土日祝日及び弊社休業日を除く
【10:00 ～ 12:00 13:00 ～ 17:00】

# 主な仕様

外形寸法　：フロントカメラ　約 79（幅）× 49( 高さ）× 25( 奥行）mm
　取付けステー装着時高さ　約 104 mm ( 窓ガラス 25° 想定 )
　リアカメラ　約 55( 幅 ) × 30( 高さ ) × 32( 奥行 )mm　　突起部除く
質量　：フロントカメラ　約 70g（microSDHC カード含む）
　取付けステー装着時　約 85 g
　リアカメラ　　約 25g（ 接続コード含まず ）
記録媒体　：microSDHC カード (32 G B付属 ）8 ～ 32GB 対応（Class10 以上）※
撮像素子　：フロントカメラ　200 万画素 CMOS　リアカメラ　100 万画素 CMOS
レンズ画角　：フロントカメラ　水平 約 110 度　　垂直 60 度（130 度対角）
　リアカメラ　　水平 約 103 度　　垂直 60 度（125 度対角 ）
最大記録画角　：フロントカメラ　水平 約 110 度　　垂直 60 度（130 度対角）
　リアカメラ　　水平 約 103 度　　垂直 60 度（125 度対角 ）
記録解像度　：1920 × 1080(Full HD)　フロントカメラのみ　1280 × 720(HD)
画像補正　：WDR( フロントカメラのみ )
GPS　：搭載
G センサー　：有り（オフ、1 ～ 5）5 段階調整
記録方式　：常時録画、イベント記録 (G センサー、手動 )
　駐車録画 ( 衝撃、動体検知 )
録画ファイル構成：常時録画 1 分、イベント録画 (G センサー、手動 )30 秒
　駐車録画 ( 衝撃、動体検知 )30 秒
画面サイズ　：2.7 型液晶モニター
音声　：ON/OFF 可能
フレームレート　：フロントカメラ　27.5fps　リアカメラ　27fps
映像ファイル形式：動画　AVI(H.264)
記録映像再生方式：専用動画再生ソフト
電源電圧　：DC12/24V
バックアップ電源：スーパーキャパシタ方式 / ボタン充電池 ( 時計用 )
消費電流　：約 300mA(DC12V 時 )、約 190mA(DC24V 時 )
　約 250mA(DC12V 駐車録画動作時 )
　約 12mA(DC12V 駐車録画待機時 )
動作温度範囲　：-10 ～ +60℃
商品保証期間　：3 年間 (microSDHC カード等消耗品除く )
言語　：日本語 / 英語
付属品　：フロントカメラ用取付けステー× 1、ステー用両面テープ× 1、装着ステッカー× 1、リアカメラ ( 両面テープ付 ) × 1、リアカメラ接続ケーブル× 1
　カー電源コード× 1、microSDHC カード (32GB) × 1、取扱説明書× 1

●商品の仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。
※ microSDXC カード 64GB の本機での使用については弊社にお問い合わせください。

# 保証規定

本製品は、弊社において厳重な品質管理のもとに検査され合格したものですが、万一ご購入後３年以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、弊社が責任をもって無償修理いたします。
なお、次に記載した場合の故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

①使用上の誤り、不当な改造や修理などによる故障および損傷。
②ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
③火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源、電圧、周波数使用および
その他の天変地異などによる故障および損傷。
④本保証書のご提示がない場合。
⑤本保証書の所定事項が未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
※本保証書は日本国内においてのみ有効です。

●修理を依頼されるときはまず、配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理依頼してください。
●その際は問題が発生したときの症状、表示されたメッセージ、症状の再現方法についてできるだけ詳しくお書きください。
●必要なファイルは、必ずお客様にてバックアップをお取りください。お預かりしたデータの保証はいかなる場合でもできません。
●保証は不具合が発生した製品を販売店にお持込いただくか、弊社宛てに送付していただき、修理もしくは代品との交換によるセンドバック方式となります。
●出張修理は行っておりません。
●保証の範囲は商品のみの保証となり、取り付けや取り付けにかかる費用の保証や商品を使用する事により発生した商品以外への損害についての保証は一切いたしませんので、あらかじめご了承ください。
●修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。

※あらかじめご承知いただきたいこと
・修理の時、一部代替品を使わせていただくことや修理品に変わって同等品と交換させていただくことがあります。
・出張による修理は一切致しませんので、あらかじめご了承ください。
・本取扱説明書の内容は、機能改善のため予告なく変更する場合があります。
※ SD カード、両面テープは消耗品につき初期故障 ( 使用開始後 10 日間 ) のみ保証します。

【サポート問い合わせ先】
株式会社 エフ・アール・シー サービス課
TEL：042-793-7746 土日・祝日及び弊社休業日を除く【10:00 ～ 12:00 13:00 ～ 17:00】

# 品質保証書

本製品は、弊社において厳重な品質管理のもとに検査され、それに合格したものです。
万一、ご購入後３年以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、弊社が責任をもって無償修理いたします。
修理の際には、本製品をご購入いただいた販売店に、必ず本保証書をご持参の上ご依頼ください。本保証書のご提示のない場合には全額有償となりますので、本保証書は大切に保存してください。

■保証期間中は：
保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参いただくか、弊社宛てに症状をお書き添えの上送付願います。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは：
お買い求めの販売店、または弊社サービス課にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 商品名 | **２カメラ・ドライブレコーダー** | | **FC-DRW02** |
| 保証期間 | ３年間<br>（消耗品除く） | 購入年月日 | 年　月　日 |
| お客様 | ご住所<br><br>TEL. | | |
| | お名前 | | |
| 販売店 | 住所<br>店名<br><br>㊞ | | |

本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

F.R.C. CO.,LTD.
**株式会社エフ・アール・シー**
〒194-0037　東京都町田市木曽西 2-3-8
URL https://www.frc-net.co.jp